

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年3月20日
【会社名】	株式会社G S Iクレオス
【英訳名】	GSI Creos Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼社長執行役員 吉 永 直 明
【本店の所在の場所】	東京都千代田区九段南二丁目3番1号
【電話番号】	東京(5211)1828
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 松 尾 慶 彰
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区九段南二丁目3番1号
【電話番号】	東京(5211)1828
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 松 尾 慶 彰
【縦覧に供する場所】	株式会社G S Iクレオス大阪支店 (大阪府中央区大手前一丁目7番31号(OMMビル)) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年6月から平成30年3月

(2) 当該事象の内容

当社は、保有資産の効率化を図るため、当社が保有する投資有価証券の一部（上場有価証券4銘柄）を売却したことにより、投資有価証券売却益が発生しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成30年3月期の個別決算及び連結決算において、投資有価証券売却益433百万円を特別利益として計上致します。そのうち、207百万円につきましては、同期第3四半期までの連結決算において、計上済みであります。

以 上